

た報
第19号

上野東部だより

2011年7月15日
発行
東部地域住民自治協議会
総務広報部
伊賀市緑ヶ丘本町1681-8
上野東部地区市民センター内
TEL・FAX 24-3999

みどり保育園 かしのみ園 新しい園舎になりました。



近隣の果樹園や菜園からは、四季の移り変わりを感じることが出来る市街地東部の静かな住宅地にある、新しいみどり保育園を訪れました。

昭和43年、旧上野市の母子寮の一部を改築して定員90名で開園されたみどり保育園ですが、入園希望者の増加と建物の老朽化のため、全面改築されました。

福永園長先生は、「共に生き、共に育つ子どもを育む保育」を充実していきたい」と話されるとともに、また、「昭和60年に心身障がい児療育施設かしのみ園が併設されたときの理念をつらぬきたい」とも、とてもおだやかな笑顔で力強く話されました。

楽しく食べる子ども



新しい園舎でいいナ〜。卒園しちゃって残念だな。

卒園児のS君

地域の方々との異世代交流



おへやでたべるよりのしい。

年中のIちゃん

自然に親しみ感性豊かな子ども



待望のホールが完成後すぐに行われた卒園式では、充分なスペース木造のホールにひびきわたる子どもたちの歌声に感動。

卒園児の母

仲間を大切にしともに育つ子ども



創意工夫を表現できる子ども



役員構成

役職・役員名(所属団体組織名)

会 長	自治会 (緑ヶ丘西町)	今 高 一 三	理 事	// (北平野)	寺 岡 清 司	理 事	環境美化代表	中 尾 節 子
副 会 長	健康の駅長会	服 部 明	//	自治会 (城北)	中 井 猛	//	体育指導委員 代 表	北 田 稔
//	小中学校長代表	谷 口 修 一	//	// (上野田端町)	増 井 潔 史	//	健康の駅長会 健康福祉部会長	湯 矢 澄 子
//	東部老人クラブ会長 防災防犯交通安全部会長	宮 田 淳	//	自治会(緑ヶ丘東町) 教育文化スポーツ部会長	半 田 政 次	//	環境保全部会長	平 井 つ ゆ 子
会 計	自治会長OB	佐 藤 包 治	//	// (緑ヶ丘中町)	藪 中 暎 一	//	人権啓発部会長 民生委員OB	寺 山 範 茂
理 事	自治会 (上野車坂町)	平 井 征 士	//	// (緑ヶ丘本町)	福 森 博	//	自治会長OB	杉 本 秀 行
//	// (上野農人町)	吉 岡 登	//	// (緑ヶ丘南町1)	松 裏 伊 三 男	//	自治会長OB	森 永 喜 丈
//	自治会(上野伊予町) 産業振興まちづくり部会長	阿 波 弘 康	//	// (緑ヶ丘南町2)	吉 村 伸 明	監 事	民生委員代表	米 井 俊 祐
//	// (上野寺町)	山 口 義 美	//	// (服部団地)	辻 井 眞 理 子	//	自治会長OB	房 川 忠 郎
//	// (上野玄蕃町)	岡 本 章	//	//	民生委員OB	参 与	前公民館長 総務広報部会長	田 山 干 城
//	// (上野赤坂町)	竹 島 英 喜	//	消 防 団 中部北分団長	山 出 政 司	事 務 局 長	公 民 館 長	小 西 也 人

実行委員会(部会)の活動をお知らせします。

総務広報部会

読みやすく親しみやすい内容を目指して取り組みます。また、総務として、伊賀市自治基本条例とは何なのか、その目指すところは何なのか等学習しながら、活動や運営についての意見交換会をと考えています。

【23年度行事予定】

- 19~21号の発行
- 8月29日…広報誌の作り方研修



健康福祉部会

自分の健康は自分で守る、でもメタボひとつとってみても乗り越えるのは至難のこと、気軽に参加してもらう中で仲間とともに行動していきたいと思えます。

【23年度行事予定】

- 7月3日…体力測定
- 10月…熊野古道遠足
- 11月16日…料理教室
- 12月…高齢者宅訪問



環境保全部会

街中や川の美化、節電等暮らしを守る取り組みを進めます。

矢谷川周辺や緑ヶ丘、旧町部のクリーンウォーク、環境講座や施設見学等ご期待ください。

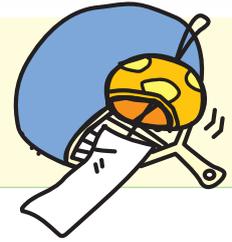
【23年度行事予定】

- 8・10・12・3の各月…クリーンウォーク
- 7月23日…ぞうり作り
- 9月…施設見学会
- 11月…先進地師指圧



教育文化スポーツ部会

講演会には福井健二氏や北出楯夫氏を講師に地域の学習会やスタンプラリー、さらには研修旅行を計画しています。

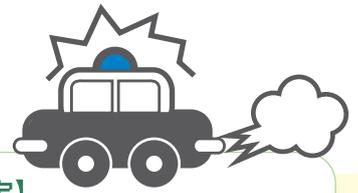


【23年度行事予定】

- 7-9月…文化講演会
- 11月3日…スタンプラリーとネイチャークラブ
- 3月…東部スポーツ大会

防災防犯交通安全部会

東日本大震災、今も続く惨状は正視できないほど気の毒で無残なものです。150年前に伊賀大地震ありました。どう対処していけばいいのでしょうか。安全安心な暮らしのため考えましょう



【23年度行事予定】

- 7月24日…タウンウォッチ
- 8月21日…防犯講習会
- 10月15日…防災訓練
- 12月6日…交通安全講習会

人権啓発部会

今年も落語家を招いての人権落語会、講演会、パンフレット作成、先進地視察など多彩ですが地道に取り組めます。



【23年度行事予定】

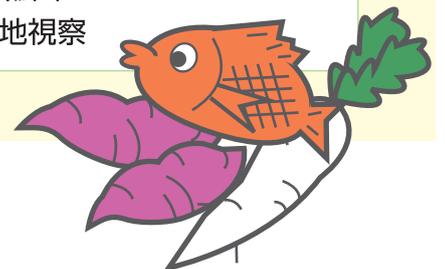
- 8月…先進地視察
- 11月…講演会
- 12月…人権落語会

産業振興まちづくり部会

伊賀・大和街道「灯りの芭蕉路」の協賛事業や紀伊長島港直行の魚や地元産の野菜・果物等「新鮮市」に取り組めます。

【23年度行事予定】

- 10月1日…大和街道灯りの芭蕉路(協賛)
- 10月15日…新鮮市
- 3月4日…先進地視察



★ホームページもご覧下さい。

東部地域住民自治協議会 検索

click!



わが町 城北自治会



私たちの城北自治会は、運動公園東の「平野清水」、国道163号小田交差点から東南の「平野中川原」、新矢谷川西側から白鳳通りをはさんで、ひねの整形外科東側までの区域で、240戸程の住宅地と商業地です。

ひらのしょうす



整理前



整理後

35年前は、北平野から分離したとき、35戸の国道163号をはさんだ一面田園風景で白鳳城も望める景観でした。その後、スーパーフレックスが進出後、土地区画整備計画に基づき区画整備が実施され、平成18年度、完成まで11年かけて道路、上下水道、都市ガスなどとともに矢谷川も整備され城北町が誕生しました。

現在では、白鳳通りを中心に、公園、ホテル、大型家電店、コンビニ、眼科、小児科、皮膚科、整形外科、整骨院、薬局、レンタカー店、飲食店等日常生活に事欠かない便利な町となりました。また、教育関係も近隣に桃青の丘幼稚園、上野西小学校、崇広中学校、上野高校とそろっています。



整理前



整理後



グラウンドゴルフ愛好会

高齢者同士の親睦と健康維持のため定期的にグラウンドゴルフ愛好会が福祉活動としてがんばっています。

今後、わが町が安全と安心の意識を高め、自治協議会ははじめ各団体の事業にも積極的に参加し、住民全体が街づくりに努めていきます。

城北自治会長 中井 猛

「力」と「志」をもった職業人の育成

県立伊賀白鳳高等学校



伊賀白鳳高校は平成21年4月に開校した三重県で初めての総合専門高校です。

今年で校内に生徒が3学年揃い、第1期生を送り出す大事な節目の年です。今年度赴任してこられた高田校長先生にお話を聞いたあと、校内を案内していただきました。



高田校長

この学校は3つの専門学校が集結し、工業科・農業科・商業科・福祉科の4分野13コースを設置しています。生徒の皆さんが夢を探し、育み、実現できるような教育システムで進路希望の実現に対応していくそうです。

広い校舎のあちこちにはバイオサイエンスコースの皆さんが育てているかわいい花がたくさん咲いていて、消毒液の匂いがするのは介護福祉コース、工場の油の匂いは機械工学コース、木の匂いはインテリアコース、甘〜いお菓子の匂いはパティシエコースと、嗅覚だけで何科の棟かわかりました。さすがに専門のコースがある学校だなあと感じました。

そして将来の目標として県内でも有名な相可高校の「高校生レストラン」を手本に、「高校生カフェ」を開きたいという夢も話されていました。生徒さんの社会へ出る準備として、また地域の活性化のためにも、高校生の元気の輪が広がることを楽しみにしています。

同校では部活動にも力を入れていて、昨年度までは工業・農業・商業との合同チームとして出場していたものも、今年からは完全に白鳳高校として出場します。運動部では陸上・弓道・サッカー部などが、文化部ではエコカー・ロボット部などが伝統を引き継ぎがんばっています。全国に「伊賀白鳳高校」名を轟かして欲しいです。

自分たちの住む地域に、大きな夢のある高校があることを誇りに思いました。

〈取材：藤岡智子〉



未曾有の東日本大震災で犠牲となられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

歴史は語る

伊賀地方3度の大地震

(伊賀上野緑ヶ丘地誌より抜粋)



伊賀地方を襲った大地震が何度かあり、特に寛文2(1662)年と宝永4(1707)年、さらに嘉永7(1854)年の大地震は上野城はじめ城下町、郊外にも多くの被害をもたらした。嘉永7年は11月に安政と改められたので嘉永7年の地震を「安政の大地震」と呼んだ。

嘉永7年6月13日の正午頃に始まり、当日は20数回の揺れがあり、翌14日は数多い地震の揺れがあったが、比較的平穏であった。

しかし、15日の早朝午前2時ごろ大音響とともに大地震が発生、震源地を伊賀上野付近と推定され、野間村では、60戸のうち40戸が倒れたといわれ、三田村では圧死者93人を出したといわれる。

入交省斎の「地震の記」によると死者は、藩士23人、町方124人、郷方829人、家屋の倒壊は、城内は大破、町方467軒、郷方3,750軒、半壊は数知れずと記録されている。

明 暗



編集
後記

新しい仲間が二人増え15人態勢でスタート。ここに19号をお届けすることができました。安政の大地震から150年、騒がれている南海地震より伊賀大地震の方が早いのではないかと学者の間で言われているようです。できる備えからかかりたいものです。

(田山干城)